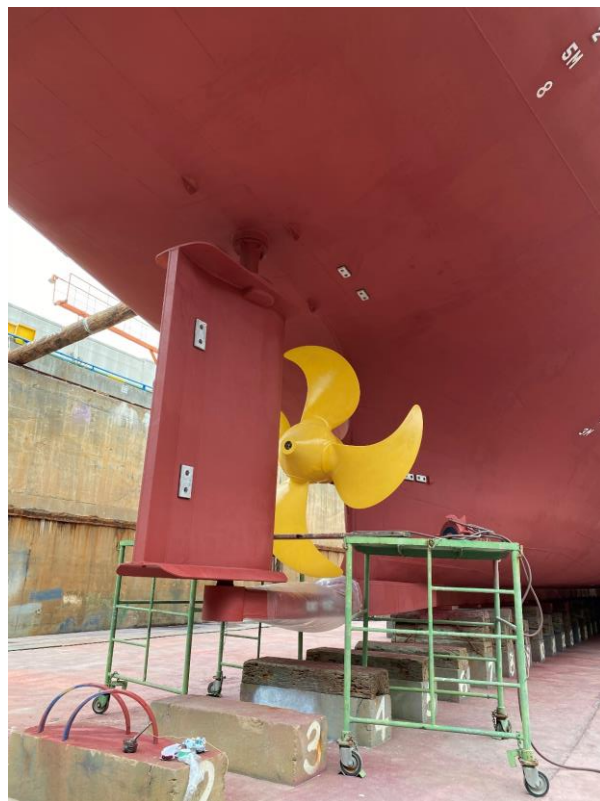


第2次遠洋航海に向けドック入り（入渠）2020.12.08 その3

上架して1週間が経ち、整備工事や塗装工事が順調に進んでいます。



生徒の身長と比べて頂ければ、水に沈んでいる部分の大きさやプロペラや舵板の大きさが分かってもらえます。



ドック工事は、船底や舵、プロペラ、保護アルミ板などの点検や整備、塗装工事など順調に進んでいます。初めて上架した翔洋丸を見た生徒は想像以上に船体やプロペラ、舵板が大きいことに驚き、「こんなに水面から下の船体が大きいと思わなかった」「これだけ大きいなら安心して航海に行ける」などと口々に感想を話しながら、遠洋航海が楽しみになったようでした。